



TOHOKU MEDICAL AND PHARMACEUTICAL UNIVERSITY

4-4-1, Komatsushima, Aoba-ku, Sendai, Miyagi 981-8558, Japan

Tel: +81-22-234-4181; Fax: +81-22-275-2013

<https://www.tohoku-mpu.ac.jp/>

令和8年4月10日

国際規制物資（酢酸ウラニル）の発見について

2026年4月3日、東北医科薬科大学・小松島キャンパス教育研究棟内（仙台市青葉区小松島4-4-1）において、古い試薬の整理・廃棄をしようとしたところ、管理下でない国際規制物資である酢酸ウラニル（容器を含む総重量約16g）が発見されました。

国際規制物資については、法令等に基づき、国に報告のうえ適正に管理するものとされており、4月7日付けで、速やかに原子力規制庁に報告いたしました。

未報告の酢酸ウラニルが発見されたことにつきまして、深くお詫び申し上げます。

酢酸ウラニルは、1977年頃まで電子顕微鏡による観察の際に、検体を染色する試薬として一般的に流通していたもので、当時は規制対象外でしたが、1977年より国際規制物資として取り扱われるようになりました。

今回発見された酢酸ウラニルは、規制対象となる以前に購入したものと推定されます。

現在は、本学の放射線管理区域（法令上の名称：管理区域）内の鍵付きの保管庫に移動済みです。

なお、当該物質の放射線量を測定したところ、試薬瓶から1 m離れた位置での放射線量は、 $0.07 \mu\text{Sv/h}$ （マイクロシーベルト毎時）と、通常の実環境下での放射線量と同レベル（※）であり、人体に及ぼす影響はありません。

（※）仙台市内の空間放射線量= $0.025\sim 0.071 \mu\text{Sv/h}$ （2026年4月8日9:00現在）

今後、国の指導に基づき、適正な管理の周知・徹底を行うとともに、このようなことのないよう再発防止に努めてまいります。

学校法人東北医科薬科大学 企画部企画課

TEL：022-234-4181

FAX：022-275-2383